

# 平成 17 年度第 1 回北海道ブロック協議会 第 1 回北海道代協常任理事会 議 事 録

平成 17 年 4 月 4 日(金)pm1:00～5:00

於: ホテル ルーシス札幌

## 出席者

日代協会長	工藤和夫	秋	専務理事	町野泰明	札	理事	高松勝好	千
本部常任委員	高梨重勝	函	常任理事	鈴木雅裕	小	理事	山崎善仁	札
会長	向出明彦	札	常任理事	富田明久	苫	教育	寿時康司	札
副会長	阿部 實	札	常任理事	松浦則夫	函	企画環境	林 昌宏	旭
副会長	石岡憲義	函	常任理事	羽田武史	帯	組織	田和康司	千
副会長	長谷部幹夫	旭	常任理事	森 優	旭	地球環境	梅基伸男	札
副会長	長谷川勇	帯	常任理事	長尾忠正	釧	広報	坂本和正	札
副会長	山本 宏	釧	常任理事代理	金浜義孝	室	年金基金	見上峰夫	札
事務局長	末原正二	札	常任理事代理	佐々木彰夫	室			
事務局員	藤田和代	札	常任理事代理	伊藤輝雄	函			

## 司 会 専務理事 町野泰明

### 1、会長挨拶(向出明彦)

●この 4 月より「個人情報保護法」が施行され代理店の営業活動にもその遵守のため少なからず時間を強いられるようになり、また保険会社との関係も軋みが目立つようになってきている。

### 2、日本代協副会長挨拶(工藤和夫)

●日本代協が取り組んでいる、「銀行の窓口販売拡大阻止の運動」については、関係する諸機関の会議に、代協が出席、発言する機会が多くなってきている

### 3、〈報告事項〉

#### [ I ]政治連盟会議報告(高梨重勝)

●会費の納入が 16 年度未入の支部が多く、北海道代協も金額が多いほうなので支部長が責任を持って、納入してもらいたい。



#### [ II ]平成 16 年度第 3 回理事会、全国会長会議報告 (向出明彦)

●日本代協ニュース(平成 17 年 3 月 10 日発刊、第 179 号)資料参照

#### [ III ]各委員会報告

##### ①企画環境委員会(林 昌宏)

●3 月末時点において、代理店賠償保険の加入会員は日本代協プラン、5, 558 会員、東京代協プラン、1, 114 会員で加入率は 55. 3% である。

●「個人情報保護に関する研究」中間答申、資料参照

②教育委員会(寿時康司)

●「コンプライアンス委員会の活動について」資料参照

●16年度第4回ブロック会議にて報告した以降、本部の会議が無く、特に無い。

●4月5日、6日と北海道ブロックの保険大学が開催される。

●7月12日に第3期の認定保険代理士の更新研修が開催される。



●研修の終了時間を30分くらい早め、午後5時くらいに終了したい。

③組織委員会(田和康司)

●2/4に本部会議があり、16年度末に向けて、各支部の年度末目標(482会員)を報告してきた。

●16年度期首、期末会員数

支部名	期首	期末	入会	退会	増減
札幌	105	123	26	8	+18
函館	41	54	15	2	+13
室蘭	21	22	2	1	+1
釧路	71	70	5	6	-1
旭川	97	83	8	22	-14
帯広	41	48	9	2	+7
小樽	32	24	1	9	-8
苫小牧	32	34	3	1	+2
千歳	18	17	2	3	-1
合計	458	475	71	54	+17



●モチベーションを高める方策としては新入会員、オリエンテーションの開催(退会の防止)、保険大学、代理店賠償の加入(338店が加入)などが挙げられる。

●ITによる会員管理システムの推進

●会員、メールアドレスの掌握(全国では56%)、北海道支部は少し遅れている。

※ 組織改革について(高梨常任委員)

●「中間法人」は無くなるが、何らかの形態で単位代協を作る

●会員数の少ない単位代協もあるし、4~5割の単協が設立できても、運営費、事務所、設備、事務員、登記、等に問題があり、本部としては「フォローアップ委員会」を設け、これまでに4回の会合を持って検討している。

#### ④地球環境委員会(梅基伸男)

●本部よりの報告はないが、釧路支部において「清掃ボランティア」ほか各支部においてそれぞれの活動が報告されている。「日本代協 グリーンニュース」参照

#### ⑤国民年金基金推進委員会(見上峰夫)

●「平成17年度事業計画(案)」、「新規加入獲得目標(案)」、ほか。資料参照



#### 4、〈審議事項〉

##### [ I ]北海道代協総会に向けて(町野泰明、末原正二)

###### ●平成16年度事業報告

★平成16年度事業報告に記載漏れのある支部は、4月中に北海道代協に報告する。

★事業報告は、「北海道代協」分、「各支部」分と分けて資料を作成する。

###### ●平成16年度会計報告



##### 平成17年度事業計画(案)

###### ●平成17年度予算(案)

★若干の項目に修正部分があり、修正して提出する。

以上資料参照

○日程については各支部の総会終了後とするため、各支部の総会日を4月中に報告を受け、改めて北海道代協の総会日を決定し、通知する。

○平成17年度事業計画案にさらな提案事項があれば、4月中に提出してもらい、正副会長にて討議し、掲げる事項については事前に各支部へ通知する。

○通信の手段として「メール」の活用を推進する。

○北海道代協内に「広報委員会」の設置については、財政上時期尚早。

○「代理店賠償保険」の事例を可能な範囲で公開してはどうか

○新聞の発行については「メール」上でとの意見があるが、紙面上にて発行する意義もあるので、続けたい。

##### [ II ]政連会員の募集と会費について(高梨本部常任委員)

●16年度納入現況と、17年度の各支部割り当てがあるので是非協力していただきたい。資料参照

●支部担当の副会長には責任を持って集金してもらいたい。

##### [ III ]日本代協保険大学第8期募集について

●受講者数目標

●新入会員へは是非受講を勧める。

##### [ IV ]人材育成セミナーについて

●若手の勉強会として位置づけ、一泊研修を開催する。



●要綱については、総会后討議して通知する。



[V]その他

○「コンプライアンス委員会」については北海道代協として立ち上げることは、現段階において講師、財政上困難であるので、各支部にて設けてもらいたい。

○機会があれば、東京代協の田島氏を講師として向かえ、勉強会を開いてはどうか。

○各支部のセミナーにおいて講師の招聘については、他支部と連携し、セミナーを開催したら費用の節約になるのではないか。

○「タオールボランティア」について、釧路支部は他のボランティア活動に変えたいと思っている。

#### 5、閉会の辞(阿部寛)

支部名	昨年目標	昨年実績	本年度目標
札幌	10名	9名	10名
室蘭	2名	1名	2名
旭川	5名	4名	4名
小樽	2名	0名	1名
苫小牧	2名	1名	2名
千歳	2名	2名	2名
函館	4名	12名	5名
釧路	5名	5名	4名
帯広	4名	6名	4名
合計	36名	40名	34名